

不審電話にご注意ください（平成 28 年 10 月 18 日）

1 件目：平成 28 年 9 月 30 日（金） 大淀町発生分

【事例】

9 月 30 日お昼頃、大淀町在住の後期高齢者医療被保険者宅へ「ヤマグチ」と名乗る男性から「平成 22 年度後期高齢者医療保険料の還付金が 28,000 円程あるが、まだ還付の手続きが出来ていない」との電話があり、口座番号は聞かれなかったものの、通帳の残高と携帯番号を聞かれた。

被保険者は残高が少額であることと携帯番号を教えたが、その後 1 週間経っても何の連絡もなく、不審に思っ役場に電話し、事件が発覚した。

【対応】

被保険者に対し、役場の方から還付金の電話はしていないこと、担当課に「ヤマグチ」という職員はいないことを伝えた。

2 件目：平成 28 年 10 月 12 日（水） 平群町発生分

【事例】

10 月 12 日、平群町在住の後期高齢者医療被保険者宅へ男性の声で電話があった。「病院代をお返しできます。」と言われ、相手に訊かれるままに口座番号や暗証番号を含む個人情報を教えてしまった。後刻、被保険者が確認のため役場に電話し、事件が発覚した。

なお、今回の事例では個人情報を聞き出されてしまったが、金銭面の被害は今のところ発生していない。

【対応】

被保険者に金融機関と警察へ連絡するよう指導するとともに、今後同様の電話があったとしたら、個人情報等は言わないように注意喚起を行った。

その後、被保険者は金融機関と警察へそれぞれ連絡した。

3 件目：平成 28 年 10 月 12 日（水） 平群町発生分

【事例】

平群町在住の後期高齢者医療被保険者宅へ、奈良市から還付金があるので口座番号を教えてほしいとの電話があった。

被保険者は奈良市に住んだことがないため不審に思い、電話を切った後役場に確認の電話を入れ、本件が発覚した。

【対応】

被保険者は電話口では口座番号等を何も言っていなかったため、今後も同様の電話には注意するよう伝えた。

4件目：平成28年10月12日 平群町発生分

【事例】

平群町在住の後期高齢者医療被保険者宅に「給付についての申請用紙を送付したが、返送されていない。申請用紙は見たか？」との電話があるが、被保険者がそんな通知は見ていないと答えたところ、「もう一度送ります。」と言われて電話が切れた。

被保険者が本当に役場からの給付の件での電話か確認する電話を入れ、事件が発覚した。

【対応】

後期高齢、福祉課ともに当該被保険者への給付は該当していないことを説明し、最近似たような詐欺の電話が多発しているので、注意喚起を行った。